



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 光村印刷株式会社
 コード番号 7916 URL <http://www.mitsumura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 阿部 茂雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 嶋山 芳夫
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3492-1181

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	8,022	0.6	61	50.5	96	32.9	131	150.3
30年3月期第2四半期	8,067	5.3	124	42.3	143	40.9	52	62.2

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 560百万円 (1,048.4%) 30年3月期第2四半期 48百万円 (84.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	42.30	
30年3月期第2四半期	16.78	

(注) 当社は平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	27,386	18,234	66.0	5,822.90
30年3月期	27,540	17,844	64.2	5,689.04

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 18,068百万円 30年3月期 17,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		50.00	50.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	7.4	130	50.8	150	46.4			

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益については未定としています。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	3,103,420 株	30年3月期	3,163,420 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	422 株	30年3月期	55,322 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	3,103,727 株	30年3月期2Q	3,125,740 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善により緩やかな景気回復が続いています。一方で米中の保護主義的な通商政策に基づく世界経済の下振れリスクの増大等により、先行きは不透明な状況で推移しています。

印刷業界におきましては、電子書籍市場やインターネット広告市場の拡大による紙媒体の需要減少に加え、競争の激化による受注単価の下落が続くなど、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

当社はこのような情勢のもと、厳しい市場環境下でも利益を確保できる強靱な収益体質を確立することを目的として生産構造改革本部を新設し、生産機能規模の適正化と生産体制の見直しによる生産性向上及びコストダウンに努めています。営業部門においては、ラベル・シール等のBF（ビジネスフォーム）製品の伸張に取り組むためのBF戦略課の新設やPOP部の増強を行い、デザイン力を強化するとともに付加価値の高い提案活動を行うことで潜在需要を取り込むことにより、受注拡大を目指しています。電子部品製造事業においては、車載仕様のタッチパネル向けにAgメッシュ配線を直接形成する技術を得意先と共同開発し、本年12月の量産開始を予定しています。

また、新たな分野（包装・パッケージ）への進出と既存事業とのシナジーを生み出すことを目的に、新村印刷株式会社の全株式を取得する株式譲渡契約を締結し、平成30年10月1日付で同社の全株式を取得しました。

しかしながら、配送用伝票の改定に伴う生産調整もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は80億22百万円（前年同期比0.6%減）となり、損益面では営業利益61百万円（前年同期比50.5%減）、経常利益96百万円（前年同期比32.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は保有する投資有価証券の一部を売却し投資有価証券売却益（特別利益）を計上した結果1億31百万円（前年同期比150.3%増）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

① 印刷事業

機械稼働時間の拡大や生産拠点の集約化、原材料発注業務の集約に取り組みました。

しかしながら、配送用伝票や宣伝用印刷物の売上減少などがあり、売上高は70億40百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント損失（営業損失）77百万円（前年同期は29百万円の利益）となりました。

② 電子部品製造事業

Agメッシュ配線を直接形成する技術は開発が終了し、量産に向けた準備を進めました。

エッチング精密製品は水晶業界の市場低迷により売上が減少しましたが、車載用タッチパネル製品の売上が大幅に増加したことにより、売上高は7億99百万円（前年同期比13.3%増）、セグメント損失（営業損失）31百万円（前年同期は65百万円の損失）となりました。

③ 不動産賃貸等事業

売上高は2億39百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益（営業利益）1億70百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億53百万円減少の273億86百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億43百万円減少の91億52百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億89百万円増加の182億34百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、最近の業績の動向や経営環境を踏まえて見直しを行った結果、平成30年6月8日に公表しました業績予想を修正しています。詳細は本日（平成30年11月2日）別途開示しました「平成31年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、平成30年10月1日付の新村印刷株式会社の株式取得に伴い、平成31年3月期第3四半期連結会計期間において「負ののれん発生益」（特別利益）の計上が見込まれますが、現時点において計上額は精査中のため、「親会社株主に帰属する当期純利益」については開示しておりません。判明次第お知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,235,088	3,264,203
受取手形及び売掛金	2,654,335	2,351,479
製品	394,301	280,471
仕掛品	390,243	524,831
原材料及び貯蔵品	111,349	111,098
その他	102,702	86,351
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	6,887,020	6,617,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,574,604	6,413,257
機械装置及び運搬具(純額)	2,915,576	2,909,384
土地	2,947,278	2,947,278
リース資産(純額)	1,522,091	1,367,703
その他(純額)	113,140	124,016
有形固定資産合計	14,072,691	13,761,640
無形固定資産		
のれん	53,971	40,478
その他	47,536	52,107
無形固定資産合計	101,508	92,586
投資その他の資産		
投資有価証券	5,784,371	6,219,157
退職給付に係る資産	483,657	497,831
その他	263,155	251,022
貸倒引当金	△52,187	△53,087
投資その他の資産合計	6,478,996	6,914,923
固定資産合計	20,653,195	20,769,150
資産合計	27,540,216	27,386,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,863,811	1,775,489
短期借入金	1,560,000	1,560,000
1年内返済予定の長期借入金	314,000	314,000
リース債務	349,872	325,440
未払法人税等	71,729	78,788
賞与引当金	148,521	141,333
その他	1,291,266	974,358
流動負債合計	5,599,201	5,169,409
固定負債		
長期借入金	785,000	628,000
リース債務	1,315,865	1,163,862
役員退職慰労引当金	12,823	12,415
退職給付に係る負債	1,331,645	1,330,436
その他	651,163	848,323
固定負債合計	4,096,498	3,983,036
負債合計	9,695,700	9,152,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	5,878,095	5,682,797
自己株式	△160,076	△1,203
株主資本合計	15,775,461	15,739,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,982,734	2,399,740
退職給付に係る調整累計額	△76,106	△70,319
その他の包括利益累計額合計	1,906,628	2,329,420
非支配株主持分	162,426	165,683
純資産合計	17,844,516	18,234,140
負債純資産合計	27,540,216	27,386,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	8,067,402	8,022,546
売上原価	6,502,434	6,488,773
売上総利益	1,564,968	1,533,772
販売費及び一般管理費	1,440,190	1,472,034
営業利益	124,777	61,738
営業外収益		
受取利息	82	98
受取配当金	49,588	56,921
受取家賃	6,703	5,117
その他	19,225	24,012
営業外収益合計	75,599	86,150
営業外費用		
支払利息	38,650	35,792
その他	18,217	15,779
営業外費用合計	56,868	51,571
経常利益	143,509	96,316
特別利益		
投資有価証券売却益	-	154,998
特別利益合計	-	154,998
特別損失		
固定資産売却損	4,384	-
固定資産除却損	8,658	3,481
減損損失	31,510	37,930
特別損失合計	44,552	41,412
税金等調整前四半期純利益	98,956	209,902
法人税、住民税及び事業税	32,042	55,843
法人税等調整額	7,896	16,707
法人税等合計	39,939	72,550
四半期純利益	59,016	137,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,568	6,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,448	131,294

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	59,016	137,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,734	417,005
退職給付に係る調整額	21,492	5,786
その他の包括利益合計	△10,241	422,791
四半期包括利益	48,775	560,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,207	554,086
非支配株主に係る四半期包括利益	6,568	6,057

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」等の適用)

『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,205,904	705,745	155,753	8,067,402	—	8,067,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	61,100	61,100	△61,100	—
計	7,205,904	705,745	216,854	8,128,503	△61,100	8,067,402
セグメント利益又は損失(△)	29,422	△65,426	160,782	124,777	—	124,777

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,040,882	799,646	182,018	8,022,546	—	8,022,546
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	57,894	57,894	△57,894	—
計	7,040,882	799,646	239,913	8,080,441	△57,894	8,022,546
セグメント利益又は損失(△)	△77,531	△31,319	170,588	61,738	—	61,738